学校番号	T3015

令和８年度　工業科

教科	工業科	科目	自動車実習	単位数	８単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自動車整備の実技を専門的に行う整備士となることができるような実習を行う。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
自動車のエンジン、シャシの各装置の発展的な整備ができることを念頭に、自動車の構造・機能に関する実践的な知識・技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
知識・技術を活用した判断や思考により、課題を発見し、解決方法を模索し他者との共有ができる。
【学びに向かう力、人間性等】
課題を解決した経験を基に意欲的に探究を行い、次の課題への対策を行う能力と姿勢を身に付ける。最終的に３級自動車整備士試験に合格できる力をつけることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自動車整備実技の基本的な構造・機能に関する技能を習得し、実際に活用できる能力と態度が身についている。	自動車整備実技に関する知識や技術に課題等を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して問題解決する能力を身につける。	自動車整備実技に関する基本的な知識や技術に関心を持ち、意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	エンジン実習	本体の点検 本体の分解 本体の整備 点火装置、燃料装置、潤滑装置、冷却装置、吸排気装置の整備 始動試験、負荷出力試験、コンプレッション圧試験、負圧試験 回転数、点火時期 潤滑油粘性試験	a: エンジンを理解し、正確に実習を行うことができるか。整備士の試験問題で活用できるか b: エンジンについて関心をもつか。 c: 知識をもつことに、意欲的になっているか	課題プリント 実技	課題プリント 実技	課題プリント 実技
	電装実習	バッテリの整備 電気装置の整備	a: 電装を理解し、正確に実習を行うことができるか。整備士の試験問題で活用できるか b: 電装について関心をもつか。 c: 知識をもつことに、意欲的になっているか	課題プリント 実技	課題プリント 実技	課題プリント 実技
後期	シャシ実習	動力伝達装置の整備 かじ取り装置の整備 ブレーキ装置の整備	a: シャシを理解し、正確に実習を行うことができるか。整備士の試験問題で活用できるか b: シャシについて関心をもつか。 c: 知識をもつことに、意欲的になっているか。	課題プリント 実技	課題プリント 実技	課題プリント 実技

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度